

丘の上のそよ風

大場みすずが丘地区センター便り 2020年5月号

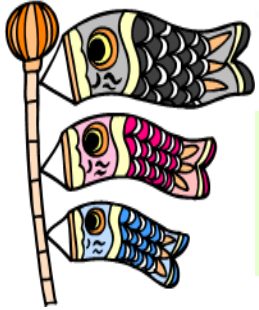
指定管理者 アクティオ株式会社

横浜市大場みすずが丘地区センター

〒225-0016横浜市青葉区みすずが丘23-2

TEL 045-974-0861 Fax 045-974-0862

<http://ooba-cc.com>



清々しい五月晴れが快い季節です。

臨時休館延長:5月31日

今後の状況によってはさらに延長になる可能性があります

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大場みすずが丘地区センターは**5月31日**まで臨時休館を再度延長いたします。臨時休館中は午前9時～午後5時まで電話によるお問い合わせに対応させていただきます。

利用者の皆さまには予定の変更・休館措置に際し、ご理解とご協力をいただいております。

自主事業につきましては7月末までの中止を決定いたしました。新しい開催日程につきましては、地区センター開館以降にお知らせいたします。

休館の延長など、その他お知らせは決定の都度ホームページに掲載しておりますので、そちらでご確認ください。

元気でまた地区センターをご利用いただけますように職員一同願っております。

ホームページをごらんあれ！

大場みすずが丘地区センター自慢のホームページ。まずはトップページをゆっくりご覧下さい。

* 当館企画の自主事業、* 館内便り、* お知らせ、を随時更新しています。

さらに部屋の利用状況がわかる横浜市のホームページにもリンクしています。

緊急のお知らせもここに掲載しますので、ご確認ください。

大場みすずが丘地区センターHP:<http://ooba-cc.com>

ホームページに特設ページ@home 開設

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出自粛が要請され、皆さまも不安な日々を送っておられることと思い、少しでも皆さまの気持ちが休まるお役に立てないかと思い、「@home」と題しまして皆さまがお家にいても少しでも気持ちが休まりますようにとの思いで、館の周りの様子などご報告していきます。この「@home」でほっこりしていただければ幸いです。

♥開館時間 5月31日まで臨時休館

電話問い合わせ 9:00～17:00まで

休館日・・・毎月第2火曜日:5月は12日(火)

♥喫茶みみづく 地区センター臨時休館中につき休業中

STAY HOME お助けレシピ

家族が在宅勤務になったり、お子さまたちが休校になったりと外出自粛が要請されている中朝・昼・晩と3食、愛する家族のためにご飯作りをがんばっている日本中、青葉区中のお母さまのために「献立が浮かばない」と悩む日々の手助けに少しでもなればと思い簡単なレシピを掲載します。自粛期間を明るく乗り越えましょう！！

◆サバ缶の味噌焼き

サバ缶 2缶

A 味噌 大さじ 2
砂糖 大さじ 1 1/2
卵黄 1個分
酒 小さじ 1
白いりごま 1/2 袋
片栗粉 適宜



<作り方>

1. サバ缶は水を切り、大きめにほぐし、A の材料を混ぜたボールに入れ和える。
2. 8 個分に分けハンバーグのように丸める。生地が柔らかい場合は片栗粉を入れて調整する。
3. 2 のまわりにごまをつける。
4. フライパンにオーブンシートを敷き、3 をのせ蓋をして焦げないように焼く。

◆グリンピースご飯と春野菜の鶏つくね汁

(グリンピースご飯) お米にグリンピースを入れ、その中に昆布を1、2枚落とし、塩を少々入れて炊く。

(鶏つくね汁) 1. 鶏ひき肉に、しょうが、卵を加え塩で味を調えよくこねる。

2. だし汁に春キャベツ、春にんじん、新玉ねぎ、きのこ、こんにゃくを入れ、しょうゆ、みりんで味付けをする。

3. ある程度煮えたら、そこに1を一口大に丸めたものを入れて、さらに数分煮込み出来上がり。



◆炊飯器チョコケーキ

卵 3個
板チョコレート 3枚) 同数

<作り方>

5. 卵の白身と黄身を分ける。
6. 白身をメレンゲ状に泡立てる。
7. チョコレートを手で割り、耐熱容器に入れて電子レンジで溶かす。
8. 3に黄身を入れてなめらかに混ぜる。
9. 4にメレンゲを数回に分けて入れ、泡を潰さないように混ぜる。
10. 炊飯器釜に油を塗り、生地を入れて普通に炊きする。



◆小松菜とツナ缶のにびたし

1、小松菜いちわ熱湯で 2 分湯がき、5cmほどに切っておく。

2、お酒大さじ3〜4杯、オイル漬けツナ缶1個、醤油大さじ1〜2杯、お水200cc にゆがいた小松菜を入れて数分火に架け出来上がり。



地区センターからこんにちは！

春も終盤、さわやかな日々が続きますが、いかががお過ごしでしょうか。このところ非日常が続きますが、出口が見えないだけにペースが今ひとつつかめないで過ごされているのではないのでしょうか。こんな時に皆様を地区センターにお招きできないのがなんともやるせないことです。非常時だからこそ必要なスペースも和も、感染症は壊してしまうのでしょうか。それでも必ず収まります。また皆様がご来館いただけるのを糧にともに頑張っていきましょう。 KT